事業所名　放課後等デイサービス　グリップキッズ小向校

支援プログラム

作成日　2025 年　3 月　1 日

法人（事業所）理念		職員全員が一丸となり、支援の質の確保及び向上を図り、障害のある子ども本人やその家族のために支援する。 障害の種類に関わらず、すべての子どもが学ぶ楽しさを実感し、一人ひとりの個性や可能性を大切にし、子どもたちが未来に向けて自信を持って歩めるよう目指します。		
支援方針		・障害児支援の基本理念　障害のある子ども本人の意思を尊重し、子ども本人の最善の利益の保証を第一とする。 ・家族支援の重視　障害のある子どもを育てる家族への支援が重要であると考え、子どもを育てる家族に対して障害の特性や発達の各段階に応じて、子どもの「育ち」や「暮らし」を安定させることを基本に置いて丁寧な支援を行う。		
営業時間		11 時　00　分から　19 時　00　分まで	送迎実施の有無	あり
		支　援　内　容		
本人支援	健康・生活	・健康な心と体を育て、自ら健康で安全な生活を作り出す ・決められた時間に席に着いて学習する ・身の回りの整理、効率の良い生活の基本的技能獲得		
	運動・感覚	・日常生活に必要な動作の基本姿勢 ・椅子や机を用いた正しい姿勢 ・バランスの感覚や体の動かし方、強弱の力の感覚、方向感覚		
	認知・行動	・数の大小、計算能力、記憶力等の向上 ・目、耳からの情報を適切に処理する ・外部環境との相違の認知と適切な対応		
	言語 コミュニケーション	・読み書きによる語彙力、読解力の向上 ・コミュニケーションを通して意思の伝達を円滑にする ・自分の考えを伝えたり、相手の意図を理解するなどコミュニケーション能力の向上		
	人間関係 社会性	・挨拶や礼儀の大切さを学ぶ ・出来る事と出来ない事を理解し、気持ちや感情のコントロール ・話す、聞くなどのコミュニケーションを通して仲間づくりと集団への参加		
家族支援		・発達状況や特性の理解に向けた相談援助 ・子育てや障害に関する情報提供、家庭内での困りごとへの相談援助	移行支援	・将来的な移行を見据えた目標の支援 ・進路先の選択に関する情報提供 ・学校や併用利用先との情報交換
地域支援・地域連携		・学校など併用利用先との連携、支援方法の相談援助、共有 ・フォーマル、インフォーマルな社会資源の活用に関する相談援助	職員の質の向上	・虐待防止、権利擁護、身体拘束に関する研修の実施 ・定期的な療育会議、職員会議、法令などの周知
主な行事等		・季節ごとのイベント（夏祭り、ハロウィン、クリスマスなど） ・季節の製作 ・近隣の施設めぐり		